

誓約書

私は、「宮崎県酒類販売事業者等緊急支援金」の支給を申請するにあたり、下記の内容について誓約します。

記

1. 公共法人、政治団体、宗教上の組織若しくは団体ではありません。
2. 申請者自身又は申請事業者の代表者、役員若しくは使用人その他の従業員・構成員等が、宮崎県暴力団排除条例第2条に規定する暴力団、暴力団員又は暴力団関係者等（以下「暴力団等」という。）に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しません。また、暴力団等が経営に事実上参画する等、直接的又は積極的に暴力団等に関与していません。
3. 申請要領の内容を確認しており、申請書及び添付書類に記載した内容に偽りはありません。また、本支援金の申請にあたって提出する書類の写しは全て、原本と相違ありません。
4. 申請内容（個人情報含む）の取り扱いに関して、支援金の審査に関する事務に限り、宮崎県が審査を依頼する団体に提供することに同意します。
5. 宮崎県から検査又は説明の求めがあった場合は、これに応じます。
6. 他の行政機関等が支援金等の支給要件の該当性等を審査するため必要な場合であって、当該審査に必要な限度で、本支援金の申請書及び提出資料に記載された情報を当該他の行政機関等の求めに応じて提供することに同意します。
7. 申請内容の不備等について、宮崎県が求める書類等を速やかに提出します。宮崎県の指定する期間内に書類の不備等を解消できなかった場合は、支援金の受給を辞退したものとみなして構いません。
8. 本申請について、虚偽又は不正が疑われる事項があるときは、必要な調査に応じるとともに、調査の結果、虚偽又は不正が明らかとなった場合には、事業者名の公表に応じます。また、本支援金の支給後、虚偽または支給要件に該当しない事実等が判明した場合は、支援金を全額返還することに応じます。

宮崎県知事 殿

令和4年 月 日

法人所在地又は
個人自宅住所

法人名（法人のみ）

法人の代表者又は
本申請に係る責任者又は
個人事業者本人（署名）

 (自署)

※ 必ず支援金支給申請書兼請求書に記載した法人の代表者又は本申請に係る責任者又は個人事業者本人が自署してください。